

# 令和7年度 第1回 関東地方整備局事業評価監視委員会 審議結果

1. 日 時 令和7年8月4日(月) 14:00~16:00
2. 場 所 さいたま新都心合同庁舎2号館14階「災害対策本部室」
3. 開催方式 対面・Web会議併用
4. 出席者

## [委員長]

久保田 尚 (埼玉大学名誉教授・日本大学客員教授)

## [委員]

朝日 ちさと (東京都立大学都市環境学部都市政策科学科教授)

小笠原 正豊 (東京電機大学未来科学部建築学科教授)

清水 繁 (東京商工会議所地域振興部長)

竹内 智子 (千葉大学大学院園芸学研究院准教授)

原 珠里 (東京農業大学国際食料情報学部国際食農科学科教授)

二村 真理子 (東京女子大学現代教養学部経済経営学科教授)

山崎 誠子 (日本大学短期大学部建築・生活デザイン学科准教授)

横山 勝英 (東京都立大学都市環境学部都市基盤環境学科教授)

(敬称略、五十音順)

## [関東地方整備局]

局長 橋本、副局長 森、副局長 増田、企画部長 田中、河川部長 室永、道路部長 河村、  
港湾空港部長 内藤、環境調整官 森

## 5. 審議結果

### 1) 再評価

- ・対応方針（原案）の審議（全4件）。
- ・事務局が説明した再評価対象事業4件は、対応方針（原案）の通り了承された。

#### <評価対象事業>

事業区分	事業名	事業主体	対応方針 (原案)	審議 結果	委員からの主な意見
道路	中部横断自動車道（富沢～六郷）	関東地方整備局	継続	了承	・特になし。
道路	一般国道17号 中村交差点立体	関東地方整備局	継続	了承	・今後、新規事業化する際は、周辺事業の地質状況や工事実績などを踏まえて計画すべきではないか。
道路	一般国道138号 新屋拡幅	関東地方整備局	継続	了承	・特になし。
港湾	沖ノ鳥島における活動拠点整備事業	関東地方整備局	継続	了承	・効果が望める事業であるため、コストのみにとらわれすぎないこと。 ・潜在的な効果が多岐にわたる事業のため、さらに定量的な効果を示せれば良い。 ・海底鉱物資源の精錬技術の動向を注視しておくこと。

#### [その他の意見]

- ・多様な効果を考慮した便益の示し方について、引き続き検討していただきたい。

### 2) 報告

以下の審議結果について報告を行った。

事業区分	再評価/事後評価	事業名
河川	再評価	霞ヶ浦導水事業